



2001.4.15 第2号

発行 四国ゴルフ連盟 〒790-0003 愛媛県松山市三番町4丁目9-6 シャトーテル松山 電話089-931-2120 ファクシミリ089-931-1877

2001年 開幕へ 選手権競技

5月女子アマ、6月四国アマ 21世紀最初の覇者は...



準備もすっかり整い開幕を待つばかりの女子アマ選手権会場、ロイヤル高松CC (14番ショートホール149ヤード)

女子競技の新設検討 来年度

四連競技委員会は来年度から女子の選手権競技を新たに一大会増やすことを検討していく。同連盟の主権競技は、男子についてはジュニアからグラウンドシニア...

一段と厳しく圧縮

13年度予算 節約・工夫で乗り切り

四国ゴルフ連盟は去る二月二十日、松山市のシャトーテル松山で定時総会を開き平成十三年度の収支予算案などを審議、承認した。今年度の予算総額は、六千三百八十五万八千二百十二円で、前年度より一・一%少ない「切り詰み予算」になっている。

全競技参加料を値下げ 競技要項が変わります シニアは単独開催

四国ゴルフ連盟は今年度から主催競技を「四国決勝」だけに限定するなど各大会の実施要項を一部変更した。まず、競技参加料は女子アマ、四国アマともに一万円に値下げ。一方で入賞者を「10位」から「5位まで」に改める。四国アマのシニアは「前年度30位以内」から「20位以内」に切り上げた。

ルフ百年祭記念」の冠を付け、競技会場に記念看板などを設置して大会を盛り上げる。今年の「四国女子アマ」は五月十六、十七日の二日間、香川県綾南町のロイヤル高松CCで開かれる。同CCでの開催は、昭和六十一年の第五回大会に次いで二回目。今大会には四国から約百選手が参加、36ホールストロークプレーで練習の成果を競う。昨年の上位戦では一般女子選手の健闘が目立ったが、今年は高校生組の巻き返しがあるか。前回優勝の大路麻里選手(高松スポーツCC)を軸に高校生の篠原裕美子選手(高南CC)、一般の二宮薫(今治CC)、三木逸子選手(デュオCC)らの絡む展開になりそう。

常務理事に八木氏久万 新年度人事決まる

四国ゴルフ連盟の新年度役員が決まった。二月の初理事会でそれぞれ選出、了承されたもので、常務理事には新たに八木保氏(久万CC)を選んだ。役員、委員会メンバーは次のとおり。

JGAアカデミックゴルフ アワード優秀賞に 香川西高吉田藍子決まる アカデミック・ゴルフ・アワードとは、社会人として、またゴルフアワードとして将来の日本を担う、ゴルフ技術はもとより学業、人間性など総合的に優れた学生ゴルフアワード、そのゴルフを育てたゴルフ部を表彰し、学生ゴルフの健全な発展に寄与することを目的とした賞で、表彰式は四月三日、JGA会議室で行われた。



一〇〇年祭記念大会で 競技盛り上げへ 四国ゴルフ連盟では、二〇〇一年度主催競技六会場及び財団法人日本ゴルフ協会主催競技二会場、計八会場に、開催倶楽部、日程、種目を書き込んだ記念看板を設置し、一〇〇年祭り及び競技のPRに努める。

- (印は新任。敬称略) 役員理事 大亀孝裕(愛媛ハイルンドGC)▽常務理事 後藤田英治朗(徳島CC) 佐竹周吾(高南CC) 手島皓(ロイヤル高松CC) 〇八木保久(久万CC)▽理事 稲原幸雄(徳島GC) 西沢進(四国CC) 〇太平英輔(土佐CC) 山崎雅一(錦山CC) 阿河正昭(高松CC) 川崎慶一(エリエールGC) 〇合田弘視(詫間CC) 〇青野正(新居浜CC) 〇村上五郎(大洲GC)▽監事 三宅俊三(志度CC) 〇平松昇(道後GC)

おらが倶楽部でござる

其三 高知ゴルフ倶楽部

高知ゴルフ倶楽部は、昭和三十三年七月、四国では高松カントリー倶楽部に次ぐ二番目のゴルフコースとして、高知市街と太平洋を一望する高知市北部の北山県立公園の中にオープンしました。

当初は9ホールでスタートし、四年後の昭和三十七年九月にインコースが完成、晴れて18ホールのゴルフ場となりました。

その後も格調と品位の高いゴルフ場を目指し多くのコース改造、整備を重ねてきました。

平成六年には大改造

昭和六十三年にクラブハウスを再度、建て直しました。平成六年



難ホールの3番。グリーンの微妙な起伏がプレーヤーを悩ませる。前方はクラブハウス。

には、コース設計監修を戸張捷氏にお願ひし、美しく、楽しく、戦略性に富んだ、コースを目標に全面的な改造工事に着手し、平成七年に完成してリニューアルに成功しました。

格調と品位 歴史に誇り

コース改善 整備重ねて

わがクラブの難ホールを紹介しましょう。

まず3番。右ドックレグでフルバックからだど第一打は飛距離

よつては3パットも覚悟しなければならぬ最もタフなホールの一つです。

次は9番ホール。平成十二年に左右のガードバンカーを一つにつなげてからセカンドショットのプレッシャーが一段と厳しくなりま

の大会として人気を集めています。四国では、ゴルフに行くことを「やまへ行つてくる」と言いますが、当地での「やま」はイコール高知ゴルフ倶楽部(通称・正蓮寺)の代名詞と自負しています。

この四月からは2番ショートホ



した。とりわけ右側のガードバンカー方向に打ち込んだら大変。さまざまなドラマを生む戦略性の高いホールと言えるでしょう。

人気の高い 正蓮寺ゴールドカップ

高知県下のトップアマが参加する、「正蓮寺ゴールドカップ」は、昭和四十九年にスタートし、今年で二十九回目を迎えます。県下のスクラッチ競技としては最も古い歴史を誇るとともに、ハイレベル



リレーエッセイ 私とゴルフ

後藤田 英治朗

ゴルフを始めて四十年、プロにも就かず毎日でクラブを握り、頭と腕、足腰を捻っています。そのおかげで、九十歳の今日のどこも痛みは無く、クラブを握ることが出来ます。

若いころ陸上、サッカー、バレーボールなどの選手を経験しましたが、ゴルフほど年齢を問わず楽しめるスポーツを知りません。

私は人様に誘われると、どんなに忙しくてもおつきあいをしてきました。それだけに私は滅多に人様をゴルフにお誘ひしません。その方にご迷惑をおかけするのでは、との思いが先立つからです。

私は、「ゴルフは阿片」と思うことがあり、社会生活の中で上手に取り入れなければと考えています。しかし、ゴルフは本当に面白い。一打に喜び、悔やむのが常で、

球歴40年、道なお遠く

その時に友人から、「ウッドでチョコ、OBが出てモギリの数に入れない」と言われ、一カ月ほどでスランプを克服できました。間もなく75、79の好スコアが五回続いてHC9になりました。それが私の頂点で今は「名譽18」に落ち着いています。その上、四年前の八十六歳で幸運にも86を二回だし、エッジシュターの仲間

入りが果たせました。まだビギナーの頃、武蔵CCでプレーする機会がありました。最初の一打がフェアウェイのど真ん中。徳島流にノソノソ歩いてセカンドを松林へ。すかさずキャディさんが一言。「歩くは早く、打つは慎重に」。その時の注意を今も肝に銘じています。

ゴルフは「面白く、フェア」で「社交性」があり「闘争心」がわき、「老若男女」がともに楽しめる国民スポーツ・生涯スポーツだと私は確信しています。

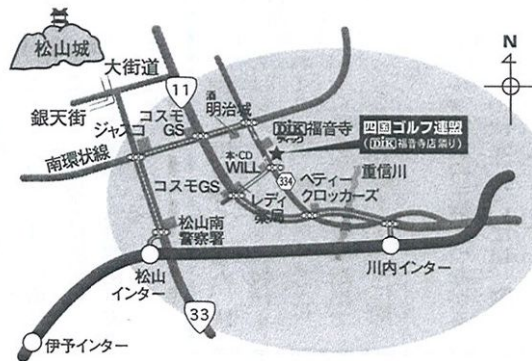
最近ゴルフ界の乱れが色々と言われていますが、私も無難に日々経営にご苦労されている方々にもゴルフ界の将来を見据えたご配慮を賜るようお願い致します。

(四国ゴルフ連盟常務理事)

謹んで地震災害のお見舞い申し上げます

このたび二〇〇一年の芸予地震により被害を受けられましたゴルフ倶楽部と関係者の皆様にお見舞い申し上げます。この上は一日も早く復旧されますようお祈り致しております。

四国ゴルフ連盟



ず、依然としてして景気の停滞感が強い。とはいえ、ひたすら景気回復を待つばかりでは、事態は深刻化する一方だろう。

この認識に立って支配人会は、どん底脱出に向け、一丸となって努力することを申し合わせた。

このあとシドニー五輪ビーチバレーの日本代表選手として活躍した佐伯美香さんの講演を開き、閉会した。

なお、退任に伴う会員の異動があった。(敬称略)

横内幾生(満濃GC) 前田理(高知GC) 江原誠(宇和島CC)



高知ゴルフ倶楽部 〒780-0002 高知市重倉945 TEL088-845-1163



配人) (前田理 高知ゴルフ倶楽部支

「フルバック220ヤード」を新設しました。前面に二つの池を配置した距離のあるホールに、是非挑戦してみてください。

春の一日、浦戸湾のSけしきを眺めながら手作りのコースでゆつたりとプレーを楽しんでみてはいかがでしょうかでしょう。高知の名門、正蓮寺は皆様のご来場を心からお待ち申し上げております。

ジュニア育成用にと クラブのプレゼント 日本ゴルフ協会

ジュニアゴルフの育成事業が各県で進められており、四国ゴルフ連盟にこのほど日本ゴルフ協会から育成用のゴルフクラブが贈られた。

新品のウッド3セットとアイアン5セットで、四国ゴルフ連盟では各県に配分し、ジュニア教室などで役立ててもらおうとしている。

四月事務所引越し

四国ゴルフ連盟は四月二十九日に事務所を移転する。

移転先は〒790-0921松山市福音寺町55-1

電話089(990) 3260

FAX089(990) 3261

編集を終えて

春です。開幕早々の米大リーグから野茂投手やイチロー選手らのめざましい活躍が報じられ、私たちを浮き浮きさせてくれました。

野球に負けず、ゴルフも世界でがんばってほしいものです。低迷続くゴルフ界へのこの上ない景気づけになるでしょう

▲一方では後味の悪いニュースもありました。宇和島水産高校の実習船と米原潜の衝突事故で、森首相は遭難の悲報を知りながらゴルフを続け、世論の厳しい批判を受けました。退陣の決まった首相には気の毒ですが、万全な対応だったのか今も疑問が残ります。ゴルフ場にいたのが悪いのではなく、謝るべきは国民の命を守るべき首相としての「自覚」に欠けていたことではありませんか▲つい最近まで汚職事件に絡む官官・官民接待の舞台といえは、だいたいゴルフ場が料亭が相場でした。政治家の密談然り。パブル経済に狂ったころ、ゴルフ会員権売却事件で悪徳業者の「練金術」の道具にも利用されました。おかげで日本では今なお、ゴルフが本来の健全なスポーツとしてではなく、偏見をもつて見られがちです▲ゴルフが上陸して百年。大衆化が進み、経済市場としては大きく成長しましたが、スポーツとしての成熟度は未だ道半ばでしょう。でも、これはゴルフが悪いのではありません。不純な目的でゴルフの利用を許してきたことに原因があるのです。ゴルフへの歪んだ見方がなくなつた時、ゴルフが真に国民スポーツになるはず。 (T)